

## 謹んで年頭のご挨拶を申し上げます

昨年は、アメリカがイラクに一方的に攻撃を仕掛けてしまいました。「理由」はかなり独断的決めつけであったように思います。本当の「ねらい」は裏に隠され、大義名分は何でもよかったのではないかとさえ思います。

引きずり込まれるように、日本も、「人道的復興支援」などと「大義」を立てて自衛隊の派遣を決めました。その「大義」にも大いに疑問がありますが、百歩譲ったとしても、そうすることは、掲げる「大義」のためにふさわしい手段なのか？むしろ逆に、イラクにも日本の国内にも混乱と危険の種を蒔くことになりかねません。

「活躍」することがなければならぬほど望ましいのが自衛隊という存在ではないでしょうか。あの手この手で自衛隊の「活躍の機会」をつくりだそうとする動きに空恐ろしさをおぼえます。

2004年1月1日

藤場 俊基

電話 076-248-7203  
〒921-8825 石川県石川郡野々市町三納 145-2  
Eメール fujiba@u.incl.ne.jp